

新型コロナウイルス感染者の発生について（経過報告）

8月20日に、いそご地域活動ホームいぶぎの関係者におきまして、新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生しました。この件につきまして、下記のとおり対応を行なったことをご報告いたします。週末をはさんだためご報告が遅くなったことをご詫び申し上げます。

1. 当該陽性者等の状況

8月15日（日）から17日（火）にかけて勤務した職員1名が、8月17日夜に発熱し、18日から休みを取り受診、PCR検査。8月20日（金）に医療機関より陽性との結果連絡。8月21日（土）18時に在住地域保健所より陽性確定連絡。当該職員は、27日まで休業。

2. 実施事業等の状況

- 土・日を挟んだため、行動調査実施までの対応を以下のとおりとした。
- 生活支援事業（一時ケア及びショートステイ）を8月21日（土）から25日（水）朝まで休止。
 - 日中活動を23日のみ臨時休業。（当初は24日も臨時休業としたが、磯子区保健センターの行動調査の結論に基づき、前倒しで再開）
 - 相談支援の面談、会議等を23日のみ延期またはオンライン開催。

3. 施設内関係者等の状況

21日（土）自主的に職員30名のPCR検査を実施し、全員陰性。
23日（月）行動調査を実施し、利用者を含め濃厚接触者なし。

4. その他

- 概ね14日間を「健康観察重点期間」として営業します。
- 磯子区保健センターとの連携を図り、今後の発生防止に努めてまいります。

ご利用者及び関係機関の皆様には大変ご不便ご心配をお掛け致しました。

社会福祉法人光友会
いそご地域活動ホームいぶぎ
所長 森 淳